

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年4月22日(2024.4.22)

【公開番号】特開2022-72892(P2022-72892A)

【公開日】令和4年5月17日(2022.5.17)

【年通号数】公開公報(特許)2022-086

【出願番号】特願2020-182582(P2020-182582)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月12日(2024.4.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

識別情報の変動表示を行う表示手段と、該表示手段によって表示される表示内容を制御する制御手段とを備え、遊技球が流下可能な遊技領域のうち通常遊技状態において所定の第1領域に遊技球を流下させて遊技を行い、前記表示手段によって所定の表示結果が表示された場合には前記第1領域とは別に設けられる第2領域に遊技球を流下させることによって所定の特典領域に遊技球を入球させることが可能であり、該特典領域に遊技球が入球した場合には当該特典領域に遊技球が入球しない場合に比べて遊技者にとって遊技な遊技状態へ遷移可能に構成された遊技機において、

前記表示手段によって前記所定の表示結果が表示される表示部に対して遊技機正面側から見て複数の方向側に、発光手段を有する複数の装飾部材が設けられ、

前記特典領域に遊技球を入球させることができるとなる場合に、遊技機正面側から見て前記第2領域に近い右下側から前記遊技領域の入口部分に近い側に連続する所定の配置領域に、前記複数の装飾部材の一部を配置可能に構成されることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明に係る遊技機は、上記の課題を解決するために、

識別情報の変動表示を行う表示手段と、該表示手段によって表示される表示内容を制御する制御手段とを備え、遊技球が流下可能な遊技領域のうち通常遊技状態において所定の第1領域に遊技球を流下させて遊技を行い、前記表示手段によって所定の表示結果が表示された場合には前記第1領域とは別に設けられる第2領域に遊技球を流下させることによって所定の特典領域に遊技球を入球させることができるとなる場合に、遊技機正面側から見て前記第2領域に近い右下側から前記遊技領域の入口部分に近い側に連続する所定の配置領域に、前記複数の装飾部材の一部を配置可能に構成されることを特徴とする遊技機。

50

前記表示手段によって前記所定の表示結果が表示される表示部に対して遊技機正面側から見て複数の方向側に、発光手段を有する複数の装飾部材が設けられ、

前記特典領域に遊技球を入球させることができるとなる場合に、遊技機正面側から見て前記第2領域に近い右下側から前記遊技領域の入口部分に近い側に連続する所定の配置領域に、前記複数の装飾部材の一部を配置可能に構成されることを特徴としている。

10

20

30

40

50